



誘致企業レポート

ようこそ佐賀県へ

若い世代が活躍しています!



お客様から「心からありがとうと言われるために…」

一緒に働くお一人おひとりが主役!! 笑顔とともにアットホームなコールセンターをメンバー全員でつくりあげます。たくさんのお会いと佐賀での生活をとても楽しみにしています。



佐賀サポートセンターグループ 課長/ 生田 和憲

セゾン自動車火災保険(株)は、インターネットや電話でお客様に直接、損害保険を提供する会社で、今年7月、佐賀市にコールセンターを新設します。より多くのお客様をサポートし、広域災害発生時にも業務継続できる体制の強化が目的です。佐賀県は地震・台風などの災害が少なく、すでに進出したグループ会社(損保ジャパン)のコールセンターが、地域と共生した運営を定着させていることが決め手に。初年度は県内から30人、3年間で計120人採用の予定です。

佐賀県は、地域経済の活性化と雇用創出の原動力となる企業誘致に積極的に取り組んでいます。

佐賀市に進出!

セゾン自動車火災保険株式会社
佐賀サポートセンター(仮称) (本社/東京都豊島区)

- 業務開始 7月予定
- 進出先 佐賀市天神3丁目15-1 アイ・フォレスト1階(JR佐賀駅から徒歩約10分)
- 事業内容 損害保険事業に係るお見積、問い合わせ、ホームページ操作説明など電話受付業務

詳しくは 企業立地課 ☎0120(218)385 ✉kigyouricchi@pref.saga.lg.jp

知事交際費支出状況
第4四半期(1月~3月分)

「さが元気ひろば」(県庁新行政棟1階)で行政資料として自由に閲覧できます。また、県庁ホームページにも掲載しています。

http://www.saga-chiji.jp/
「こちら知事室です」▶「交際費支出状況」

項目	区分	件数	支出額	備考
香典	今期分	1	10,000円	
	累計	5	90,000円	供花
生花代	今期分	1	15,750円	
	累計	2	31,500円	
御祝	今期分			
	累計	9	380,000円	
激励金	今期分			
	累計	0	0円	
見舞金	今期分			
	累計	2	310,000円	
会費	今期分	4	22,000円	祝賀会等の会費
	累計	6	48,000円	
贈品	今期分			
	累計	0	0円	
その他	今期分			
	累計	0	0円	
合計	今期分	6	47,750円	
	累計	24	859,500円	

※累計は平成23年4月からの合計です。

詳しくは 秘書課 ☎0952(25)7007 ✉hisho@pref.saga.lg.jp

県所有の土地を売り出します



平成24年7月 一般競争入札物件(一例)

入札参加申し込み期限▶6月18日(月)まで

唐津市
鏡字宮ノ原

【面積】350.62㎡(約106坪)

1km圏内には、小中学校や大型商業施設があり、生活に便利な土地です。

神埼市
神埼町田道ヶ里

【面積】218.89㎡(約66坪)

1km圏内には、JR神埼駅や市役所があり、生活に便利な土地です。

*この他、佐賀市、唐津市、鳥栖市、伊万里市、小城市、嬉野市にも物件があります。

すぐに購入できる物件もあります。お気軽にお問い合わせください。

入札日や物件の詳しい情報は、下記までお問い合わせいただくか、県のホームページをご覧ください。

佐賀県有地売り出し 検索

詳しくは 資産活用課 ☎0952(25)7197 ✉shisankatsuyou@pref.saga.lg.jp



♪みんなの想いをピアノの音色にのせて

佐賀きずなプロジェクト

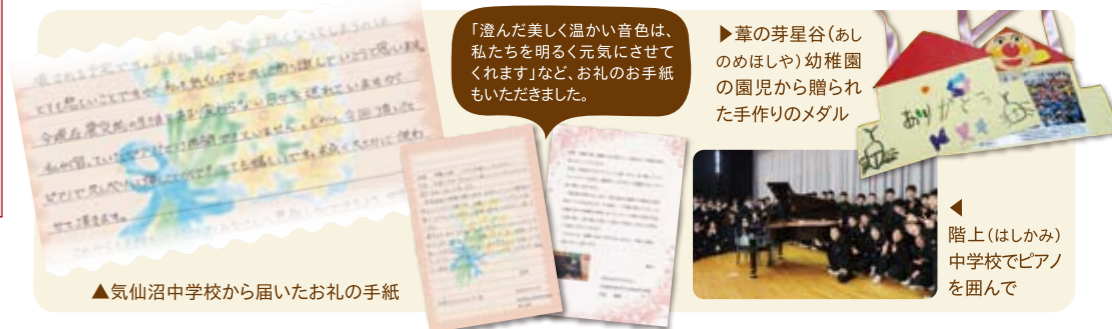
SAGA Kizuna-Project
佐賀県は被災地を応援しています

気仙沼の子どもたちにピアノを贈りました♪

「ピアノプロジェクト」義援金のご報告
義援金付きプレミアム商品券は、全20市町で41万1千セット(45億2,100万円)を販売
※消費者は1セット購入毎に100円、事業者は換金額の1%を義援金に※未使用の商品券分も全額、義援金として寄贈します。
義援金 92,331,887円
気仙沼市に2,898万6千円を寄贈(平成24年3月現在)
気仙沼市の幼稚園2園、小学校5校、中学校7校へのグランドピアノ11台、アップライトピアノ3台購入分

音楽で被災者の皆さんの心を癒やし、笑顔を取り戻してもらいたい。そんな願いを込めた「ピアノプロジェクト」。昨年、県内で販売されたプレミアム商品券の義援金を活用した取り組みで、東日本大震災以来、佐賀県が積極的に支援してきた宮城県気仙沼市の子どもたちにピアノを贈っています。震災でピアノが使えなくなつてしまった学校の卒業式で使ってもらいたいと、3月までに14の幼稚園や小中学校にピアノを寄贈しました。今、被災地は復興の真っ最中。今後とも、それぞれの復興状況に合わせ、また、高校や文化施設などにも、ピアノや楽器を贈っていきま

被災地の1日も早い復興を願い、支援を続けていきましょう。



「澄んだ美しく温かい音色は、私たちが明るく元気にさせてくれます」など、お礼のお手紙もいただきました。

■葦の芽星谷(あしのみほしや)幼稚園の園児から贈られた手作りのメダル

▲階上(はしかみ)中学校でピアノを囲んで

▲気仙沼中学校から届いたお礼の手紙

詳しくは 商工課 ☎0952(25)7095 ✉shoukou@pref.saga.lg.jp(ピアノプロジェクトについて)
政策監グループ ☎0952(25)7385 ✉hisaishashien@pref.saga.lg.jp(被災者支援について)

古文書に親しんで歴史を読み解く楽しさを実感

読めるかな?

蓮池鍋島家の請役所日記

古文書講座 [場所] 県立図書館

受講料無料

入門編	「くずし字」の読み方や古文書解読の基礎知識を学びます。
日時	第2期 8・9月/第1~4土曜日 10月/第1・2土曜日 第3期 11・12月/第1~4土曜日 平成25年1月/第1・2土曜日 時間/すべて10:00~11:30

※全10回の連続講座で、各期すべて内容は同じ
●対象/古文書を初めて読む方 ●定員/40名(先着順)

くすくすくんのWeb版古文書入門も配信!

くすくす 古文書 検索

古文書をある程度読める方を対象に、応用編も開催しています。欠員がある場合、10月から参加可能です。

地域の歴史を知る大切な手がかりである古文書。県立図書館には、県内各地の貴重な古文書類(約13万点)が所蔵されていますが、読める人が年々少なくなり、活用されていないのが現状です。郷土の歴史を後世に伝えるため、古文書を読める方を増やしていく必要があります。県の政策としても、県民の皆さんが古文書に親しむ機会を増やすことを目標としています。



古文書講座の様子

もっと気軽に古文書に親しんでいただくため、古文書講座の入門編と応用編を開催します。初めての方も、より実践的に学びたい方にもぴったりの講座です。ぜひご参加ください。

詳しくは 県立図書館 ☎0952(24)2900 ✉saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp